

8/15 宇土市・熊本県議会が視察
長洲町の水産振興への取り組みに注目



▲長洲海岸での視察の様子

8月1日宇土市より漁業関係者、8月5日県議会より有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員会の委員が、水産振興に向けた産学官連携事業の取り組みを視察されました。町では、新たな水産振興として、平成27年から福岡大学・熊本北部漁業協同組合、町との3者による産学官連携協定を締結しています。

現在、長洲海岸地先でフルボ酸鉄シリカ資材を用いた実証試験に着手しており、干潟の環境改善などが確認されています。このような視察を通して、今後、この取り組みが有明海全域に広がるのが期待されます。

8/5 サマーコーラス IN 六栄
夏の夕べに響く天使の歌声



▲サマーコーラスの様子

六栄保育所では、園児たちの歌を保護者に披露する「サマーコーラス in 六栄」を行いました。

このイベントは、みんなで歌うことを楽しむとともに夏の思い出づくりとして毎年行っているもので、ことしで10回目を迎えます。

ことしは、本物の音楽に触れようと玉名市で活躍されているバイオリニストの江見さん、コントラバスの大石さん、ピアノ担当の永野さんによるアンサンブルコンサートも開かれ、知っている曲が演奏されると園児も一緒に楽しく歌い、和やかな雰囲気でした。

7/30 長洲有明ライオンズクラブ親子ふれあい陶芸
親子で陶芸を楽しんでほしい



▲山口さんに陶芸を教わる子どもたち

長洲有明ライオンズクラブ（木下紳会長）と長洲町青少年育成町民会議（福田了哉会長）は、町中央公民館で親子ふれあい陶芸教室を行いました。

これは、親子で陶芸に興味をもってもらい夏休みの思い出を作ってもらいたいと毎年行われているものでことしで15年目となります。

この日は、小岱焼一先窯の山口友一さんを講師に招き、30人の親子が思い思いの陶器を作成しました。

参加者は「去年は、作った皿をおばあちゃんにプレゼントした。ことしはコップを作りたい」と笑顔で話しました。

8/4 さまざまな体験で学ぶ・遊ぶ・育む
夏の思い出に！「長洲ふるさと塾」が開催されました



▲木工車を手にした長洲校区の子どもたち

町では、夏休み期間中に、各小学校区の公民館で、「長洲ふるさと塾」を開催しました。

これは、夏休みを利用して、子どもたちにもものづくりや海岸での野鳥や植物観察、英語教育、郷土料理など様々な体験をしてもらいたいと行ったものです。

この日は長洲校区の磯町区公民館で行われ、中逸町長の指導により木工車を作製。子どもたちは、サンドペーパーやボンドを手に楽しく真剣に取り組みました。

参加した子どもたちは「ものづくりをするのが好きでものづくり塾にも参加をしている。今日は自分の木工車もうまく作れたのでよかった」と話しました。

7/25 スポーツ振興のために体育館をリニューアル
長洲町B & G体育館修繕助成決定書授与式



▲授与式の様子

B & G財団（梶田功会長）と町では、町役場において長洲町B & G体育館修繕助成決定書授与式を行いました。

この日は、B & G財団の菅原悟志専務理事が町役場を訪れ、町B & G体育館の改修費として1,040万円の修繕助成決定書を中逸町長に授与しました。

これは、管理運営状況や利用者など、町の取り組みを評価する「海洋センター評価」において、町が最高評価の特Aランクを取得していることを評価されて決定されたものであり、今後、体育館の照明、床、トイレ改修などの工事を行い、今年度中に完成する予定です。

7/28 下東区 長洲音楽会
みんなで歌を歌うことで明るい区に



▲西野さんのギターに合わせて楽しんで歌う参加者

下東区（中逸博区長）は、はっとり荘で長洲音楽会を開催しました。

これは、みんなで歌うことで明るく、団結力のある区にしていきたいとの思いから行われたものです。

この日は、24人の区民が参加。西野歌謡学院の西野守さんのギターに合わせて昔なつかしい歌を歌いました。参加者は「家にこもらず地域の行事に出てきて地域みんなで盛り上げていきたい」と笑顔で話しました。

7/15 平原区 口腔予防
健康なからだは健口から



▲真剣な表情で話を聞く参加者

平原区（上野峰廣区長）では、平原区学習センターで、町の歯科衛生士による「歯のみがき方や義歯の手入れ、口の体操（えんげ体操や唾液腺マッサージ方法）」についての講話が行われました。

この日は、15人の区民が参加。歯みがきや義歯の正しい手入れ方法の説明のほか、口の健康を保つことが、糖尿病や心臓病などの生活習慣病や肺炎などの全身疾患の予防につながるという話が行われ、参加した区民からは「口の手入れが肺炎予防になるとは知らなかった」などと声上がり、改めて口の健康を保つことの大切さについて学びました。

7/25 中逸町長がものづくり先生に
六栄保育所園児が木製ミニカー作りに挑戦



▲中逸町長に作り方を真剣に習う園児

六栄保育所では、年長児が木製のミニカーを作るものづくりを行いました。

この日は、上級保育推進員の資格を持つ中逸町長がものづくり先生として、園児たちと一緒に作品製作に取り組みました。

園児たちは、中逸町長から材料のパーツをプレゼントされ、真剣な表情でパーツの角取りから組み立てとデコレーションを行い、世界にたった一台の自分だけのミニカーを完成させました。完成後は、作ったミニカーでレースを行いました。

8/17 NTT 西日本と連携
タブレットを使って楽しく勉強を



▲タブレットを操作する子どもたち

町では、清源寺公民館を会場に実施している「ながす寺子屋塾」でタブレット端末を活用した学習を行いました。

これは、町とNTT西日本が「情報化に関する包括連携協定」を締結したことにより実施したもので、この日は光回線が整備されている平原公民館でインターネットを接続し、タブレット端末を活用して、算数や国語の問題に取り組みました。

子どもたちは、はじめはタブレット操作に戸惑っている様子でしたが、操作になれると競い合うように問題を解いていました。

今後も、今年度残り2回タブレットを使用して学習を行い、将来の情報化教育に向けた検証を行っていく予定です。

8/14 出町区 夏の夜の祭り
出町区お観音祭り



▲参加した子どもたちもみんな笑顔でした

出町区（鹿本隆彦区長）では、出町区集会所前でお観音祭りが行われ、約130人が会場を訪れました。

この日は、かき氷、金魚すくい、輪投げやお楽しみ抽選会などが催され、参加した区民は夏の夜の祭りを楽しみました。

鹿本区長は「役員をはじめ、多くのみなさんに協力していただき、ことしも無事にお観音祭りを開催することができました。また、昨年同様、多くの協賛によりお楽しみ抽選会も行うことができ、とても盛り上がりました。来年も楽しい企画を用意したいと思います」と笑顔を見せました。

8/24 西新区 六地藏まつり
夏の思い出を作ってほしいと



▲射的をする子どもたち

西新区（草野武人区長）は、「みんなの蔵」前で六地藏まつりを開催しました。

この日は、竹灯りや長洲音頭などの踊りの企画、流しそうめんなど多くの出し物が準備され、会場は大いに盛り上がりました。

会場に来ていた子どもたちは「ラムネや流しそうめんがおいしい。夏休みの思い出になって今日は祭りに参加してよかった」と笑顔で話しました。

草野区長は「ことしは天気もよく参加者も増えたのでよかった。地域活性化の一つとして、これからも続けていきたい」と話しました。

8/22 有明ソーラーパワー 夏休み環境学習教室
ソーラーカーなどで環境の大事さを学ぶ



▲ソーラーカーを走らせる参加者

「夏休み環境学習教室」（長洲町・㈱LIXIL共催）を有明ソーラーパワーで開催し、参加した約50人の子どもたちは、環境について学びながら、太陽光で走るソーラーカーやペットボトルを用いたエコ風鈴の作成を行いました。

これは、子どもたちに環境学習を行うことで、環境についてもっと考えてもらおうと毎年行っているものです。

ソーラーカー工作に参加した子どもたちは「太陽光でこんなに走るなんてすごい。夏休みのいい思い出になりました」と笑顔で話しました。